

IBM Linear Tape-Open Ultrium 7 データ・カートリッジ

高い信頼性と長い寿命を実現する大容量テープ・メディア

ハイライト

- 大容量化を実現
- 最適なデータ・セキュリティを確保
- IBM® Spectrum Archive をサポート
- 第 7 世代 Linear Tape-Open (LTO) Ultrium の厳しい規格に準拠
- 再書き込み可能モデルと再書き込み不可 (WORM) モデルから選択可能
- カスタム、ブランク、RFID 埋め込み型のカートリッジ・ラベル

概説

データ量が急速に増え続ける中、IBM LTO Ultrium 7 データ・カートリッジは、多くのデータの長期間にわたる保護と保管に寄与します。最新世代の LTO Ultrium 7 データ・カートリッジは、前世代製品の 2 倍以上のストレージ容量を提供して、迅速で信頼性の高いデータ・アクセスを維持し、ビジネス回復力を確保することで、高いセキュリティを備えた長期データ保管を実現します。

大容量化

データの急激な増加により、ストレージ容量の増加に対するニーズが高まっています。第 7 世代 LTO Ultrium テープ・メディアは、最大 15 TB (非圧縮時 6 TB) の容量を提供して、効率とパフォーマンスを大幅に向上させます。この優れたストレージ容量の提供によって、カートリッジ数、テープ・ドライブなどのストレージ機器、設置スペースの削減に貢献します。

最適なデータ・セキュリティ

企業は、各種の規制要件に準拠して、不正なアクセスと偶発的な損失からデータを保護する必要があります。テープ・カートリッジの可搬性により、リモートでのオフライン・データ・ストレージが容易になり、影響を及ぼす可能性がある自然や人為的な脅威から、オンラインまたはオンサイトのデータ・ストレージを保護します。IBM LTO Ultrium 7 データ・カートリッジは、LTO Ultrium 7 テープ・ドライブと互換性があります。LTO Ultrium 7 テープ・ドライブは、デバイス・レベルのデータ暗号化の提供によってデータ・プライバシーを確保し、ウイルスや破壊行為によるデータ破損のリスクを削減します。WORM モデルは、データを消去不可かつ再書き込み不可のフォーマットで保管してデータの上書きを防止し、人的ミスに起因するデータ損失のリスクを軽減します。

IBM Spectrum Archive のサポート

LTO Ultrium 7 は、テープ・パーティショニングと IBM Spectrum Archive をサポートします。IBM Spectrum Archive は、Linear Tape File System テクノロジーを採用して、データの長期保管ソリューションとしてのテープ・ストレージの容易な管理と操作を実現します。IBM Spectrum Archive では、データ・ファイルに索引が付けられるため、ディスクのようなディレクトリー・ツリー構造とドラッグ・アンド・ドロップ方式を使用した検索とファイルの取得が容易であり、テープの使いやすさが向上します。IBM Spectrum Archive によって、ISV 製の独自アプリケーションを使用することなく、テープからファイルを直接取得できるため、データへのアクセスが大幅に向上し、ソフトウェア・ライセンス・コストの削減の可能性がります。



特長	メリット
6 TB (非圧縮時) のカートリッジ容量 最大 15 TB (2.5:1 圧縮時) のカートリッジ容量	<ul style="list-style-type: none"> カートリッジ数、テープ・ドライブなどのストレージ機器、設置スペースの削減に貢献 ストレージの効率を向上させ、インフラストラクチャー・コストの削減を支援
テープ・カートリッジのポータビリティ	<ul style="list-style-type: none"> リモートでのオフライン・データ・ストレージを容易にして、自然や人為的な脅威からの保護を実現 データの損失や破損のリスクを軽減
IBM Spectrum Archive のサポート	<ul style="list-style-type: none"> ディレクトリー・ツリー構造とドラッグ・アンド・ドロップ方式を使用したデータ・ファイルの検索と取得が可能 データのアクセスと取得を大幅に向上 テープからデータを取得するための専用ソフトウェアのライセンス・コストを削減
Linear Tape-Open Ultrium 7 規格を順守	<ul style="list-style-type: none"> LTO Ultrium 7 ベンダーのテープ・ドライブとオートローダーとの互換性を確保 オープン・スタンダード・ベースのテープ・テクノロジーを使用することにより、データ・ストレージへの投資リスクを軽減

IBM LTO Ultrium 7 データ・カートリッジの概要

一般的な特性	
メディア・タイプ	リニア・サーベントイン記録方式の 1/2 インチ・カートリッジ
データ容量	最大 15 TB (2.5:1 圧縮時)、6 TB (非圧縮時)
カートリッジ・モデル	LTO Ultrium 7 (6 TB) 再書き込み可能モデル LTO Ultrium 7 (6 TB) WORM モデル (消去不可かつ再書き込み不可)
テープ特性	
テープ全体の厚さ	5.6 µm
テープ長	960 m
カートリッジの特性	
カートリッジ・サイズ (L × W × D)	102 mm × 105 mm × 21 mm
データ・カートリッジの重量	200 g
クリーニング・カートリッジの重量	115 g
安全性	毒性: 通常の使用環境では健康への影響はなし 燃焼性: 自己消化 (UL94 規格)
環境上の推奨事項	
作動条件	温度: 10°C ~ 45°C、相対湿度: 10% RH ~ 80% RH、最高湿球温度: 26°C
短期保管の条件	温度: 16°C ~ 35°C、相対湿度: 20% RH ~ 80% RH、最高湿球温度: 26°C
長期保管の条件	温度: 16°C ~ 25°C、相対湿度: 20% RH ~ 50% RH、最高湿球温度: 26°C
配送条件	温度: -23°C ~ 49°C、相対湿度: 20% RH ~ 80% RH、最高湿球温度: 26°C
カートリッジの廃棄	アメリカ合衆国環境保護庁 (EPA) 法令 40CFR261 により無害廃棄物として分類し、事業系一般廃棄物として廃棄可能

IBM LTO Ultrium 7 データ・カートリッジの概要

マシン・タイプ、モデル (製品番号)

LTO Ultrium 7 データ・ カートリッジ	3589-651 (38L7302)
LTO Ultrium 7 WORM データ・カートリッジ	3589-671 (38L7303)
LTO Ultrium クリーニング・ カートリッジ ユニバーサル	3589-004 (35L2086)
耐用期間中の保証	製品の耐用年数にわたる、製造上および材料の瑕疵に対する限定保証

IBM をお勧めする理由

LTO は、世界クラスのストレージ製造業者のコンソーシアムによって開発されたオープン・テープ・アーキテクチャーです。互換性のある LTO テープ・ドライブとメディアを複数のベンダーから入手できます。IBM から LTO Ultrium 7 データ・カートリッジを購入すると、信用と実績があるテープ・テクノロジー・リーダーから安心してメディアを調達できます。

詳細情報

IBM LTO Ultrium 7 データ・カートリッジの詳細については、日本 IBM 営業担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。ibm.com/systems/jp/storage/media/lto_7/index.html



© Copyright IBM Corporation 2015

日本アイ・ビー・エム株式会社
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

Produced in Japan
October 2015

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、IBM Spectrum Archive、および Linear Tape File System は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、ibm.com/legal/copytrade.shtml をご覧ください。

Linear Tape-Open、LTO、および Ultrium は、HP、IBM Corp、および Quantum の米国およびその他の国における商標です。

本資料は、最初の発行日の時点で得られるものであり、予告なしに変更される場合があります。すべての製品が、IBM が営業を行っているすべての国において利用できるわけではありません。

本資料に含まれるパフォーマンス・データは、特定の動作および環境条件下で得られたものです。実際の結果は、異なる可能性があります。

本資料の内容は、現存するままの状態を提供され、第三者の権利の不侵害の保証、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含む、すべての明示もしくは黙示の保証責任または保証条件を負わないものとします。IBM 製品は、IBM 所定の契約書の条項に基づき保証されます。

実際に使用可能なストレージ容量は、データが展開されているか圧縮されているかにより変動するため、記載された値よりも小さくなる場合があります。



Please Recycle

